

第3号

# 今二だより

発行：日光市立今市第二小学校 ☎ 0288(21)0866

【教育目標】 やさしい子 かしこい子 げんきな子



R1.6.24

早いもので、夏休みまで1ヶ月をきり、いよいよ1学期のまとめと振り返りの時期になりました。元気に夏休みを迎えることができますよう、各ご家庭においても子供たちの健康管理をよろしくお願いいたします。

～下野新聞[6月8日(土)]に掲載された記事の一部をご紹介します～



## 心遣い運転手に届く 止まってくれる横断歩道 長年のお辞儀運動奏功

信号機のない横断歩道で一時停止する車の割合が全国最下位の本県で、多くの車が止まる横断歩道がある。通学路で児童たちが、一時停止したドライバーにお辞儀をするなど長年築いてきた心遣いが、一部の“止まってくれる栃木県”つながっているという。

7日朝、鹿沼市津田小に登校する児童たちが校門近くの横断歩道に立つと、走行車両がぴたりと止まった。児童たちが手を挙げて渡り終えると、ドライバーにお辞儀をした。

6日午後、日光市今市第二小の下校時も同じような光景が見られた。人一倍大きな声で「ありがとうございました」と頭を下げた同校6年、金田悠太君は、「笑顔をかえしてくれる運転手さんもいるので、今後もしっかりやりたい」と微笑んだ。

両校では、こうした振る舞いを長年続けている。今市第二小は、校外でも続けてきたあいさつが横断歩道での行動に波及。津田小では、車が止まった際に感謝を態度で示そうと教育している

(以下略)

## ☆記事に取りあげられるきっかけをつくってくださった方へ☆(御礼)



この度は本当にありがとうございました。

「日光市立今市第二小の正(西)門前では、横断歩道に信号がなくてもドライバーが停止してくれ、児童たちは横断すると丁寧にお辞儀をしています」と、本校児童のよい面をおほめいただき、しかも、下野新聞社様にご連絡までしていただき、誠にありがとうございました。

今回新聞に掲載されたことは、本校の子供たちにとって大きな励みになりました。これからも「自分から・相手の目を見て・大きな声で・笑顔で」あいさつができる子供たちの育成に努めて参りたいと思います。今後とも見守り、ご支援くださいますようお願いいたします。(校長より)



